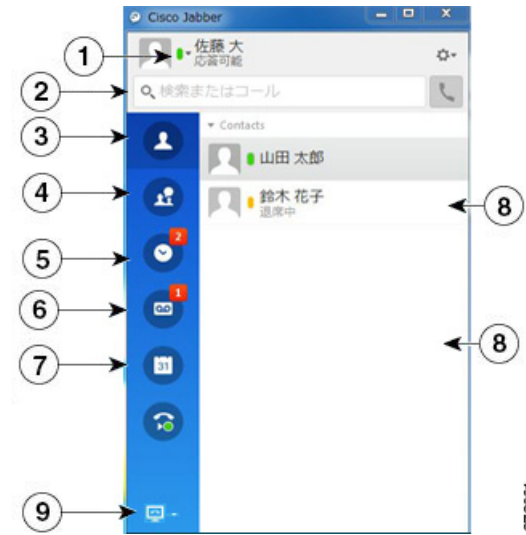


# Cisco Jabber for Windows 10.5 クイックスタートガイド

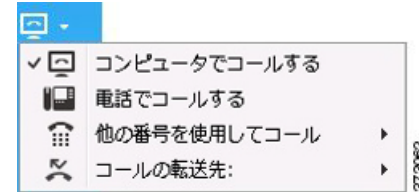
**注意:** ご使用の Cisco Jabber for Windows の展開環境によっては、このマニュアルに記載されている機能やコントロールを利用できない場合があります。

## ハブウィンドウ



1. ステータスメッセージ	6. ボイスメッセージ
2. 検索またはコールバー	7. ミーティング
3. お問い合わせ	8. カスタムグループ
4. チャットルーム	9. 電話コントロール
5. 通話履歴	

## 電話コントロール



電話コントロールでは、使用可能な電話を選択し、コール転送を設定できます。

## カスタムステータスメッセージ



在席状況ごとに最大 3 つのカスタムステータスメッセージを作成できます。ステータスメッセージフィールドにカーソルを置き、新しいステータスメッセージを入力します。

## 通話履歴



[通話履歴] タブには、最近の通話と不在着信が一覧表示されます。不在着信にカーソルを合わせ、[Call (コール)] アイコンを選択してコールバックします。項目を右クリックし、不在着信を削除します。

## ボイスメッセージ



[ボイスメッセージ] タブでは、ボイスメッセージへのアクセス、およびボイスメッセージの再生と管理が可能です。ボイスメッセージを右クリックし、削除またはコールバックします。

### 注意

不在着信または新しいボイスメッセージがあれば、ハブウィンドウに通知が表示されます。

## チャットウィンドウ



チャットウィンドウは次の要素で構成されています。

- 検索またはコールバー
- 複数のチャット用のタブ
- 連絡先の画像と在席状況
- チャットコントロールおよびコラボレーションコントロール

## チャットコントロール



チャットコントロールでは、次の操作を実行できます。

- 画面キャプチャの送信
- ファイルの送信
- 顔文字の挿入
- フォントのサイズと色の編集
- 参加者を追加してグループチャットを作成
- ウィンドウをポップアウトし、新しいウィンドウでチャットを表示

## コールの開始



コールを開始するには、次の操作を実行します。

- [Search or Call (検索またはコール)] バーに相手の電話番号を入力します。
- 連絡先リストにある相手の名前を右クリックします。
- ユーザとのチャットウィンドウで [Call (コール)] アイコンを選択します。

## コラボレーションコントロール



チャットウィンドウには、次のようなコントロールもあります。

- 連絡先リストへのユーザの追加
- ミーティングの開始
- 画面の共有
- 通話の開始

## コールコントロール



コールコントロールでは、次の操作を実行できます。

- 全画面表示
- セルフビューの表示
- キーボードを開いて数字を入力
- オーディオのミュート
- 音量の調節
- 次のコントロールの使用
  - コールの保留
  - コールの転送
  - コールのマージ
  - 会議コールの作成
- コールの終了

## 着信コール



着信コールを受信したら、チャットメッセージで応答する、コールに応答する、またはコールを拒否することができます。